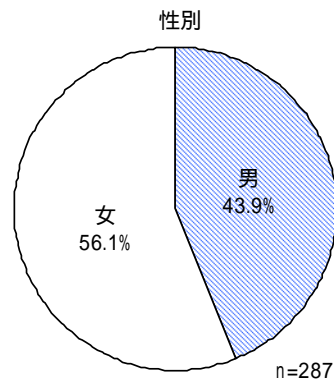


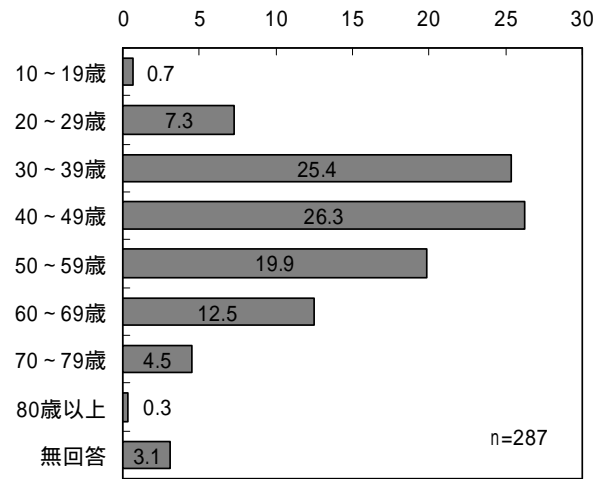
### 3 精神障害者調査分析結果

#### 基本属性について

性別、年齢



年齢別



精神障害者の属性をみると、性別では男性が 43.9%、女性が 56.1%と、やや女性の方が上回っている。年齢別では、30～49歳が多く、平均年齢は 46.3 歳で、若年者、高齢者は少なかった。

#### 障害程度

	全体 (人)	障害程度別 (%)					
		1級	2級	3級	無回答	非該当	
合計	287	9.1	38.3	25.4	2.1	25.1	
年齢別	10～19歳	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	20～29歳	21	14.3	52.3	28.6	0.0	4.8
	30～39歳	73	11.0	42.4	23.3	0.0	23.3
	40～49歳	75	9.3	30.7	37.3	2.7	20.0
	50～59歳	57	3.5	45.6	21.1	3.5	26.3
	60～69歳	36	16.7	27.8	13.9	2.8	38.8
	70～79歳	13	0.0	30.8	30.8	0.0	38.4
	80歳以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	9	0.0	33.3	0.0	11.1	55.6

障害の程度別では、「2級」が最も多く、次いで「3級」、「1級」の順となっている。(非該当は、72人)

#### 同居者

	全体 (人)	同居者 複数回答 (%)									
		配偶者	子ども	孫	父母	配偶者の父母	兄弟姉妹	祖父母	その他	同居家族はいない	無回答
合計	287	24.0	16.0	0.3	39.7	1.4	13.2	1.7	5.6	24.4	0.0
年齢別	10～19歳	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	21	9.5	0.0	0.0	57.1	0.0	33.3	19.0	9.5	19.0
	30～39歳	73	19.2	13.7	0.0	58.9	1.4	13.7	0.0	2.7	13.7
	40～49歳	75	24.0	22.7	0.0	40.0	2.7	9.3	0.0	6.7	26.7
	50～59歳	57	21.1	15.8	0.0	26.3	0.0	17.5	0.0	5.3	29.8
	60～69歳	36	41.7	19.4	2.8	22.2	2.8	11.1	0.0	5.6	25.0
	70～79歳	13	46.2	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	38.5
	80歳以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	無回答	9	22.2	11.1	0.0	33.3	0.0	0.0	11.1	11.1	44.4

同居者は、10～49歳までは「父母」、60～79歳は「配偶者」が多く、また、40歳以上では「同居家族はいない」とする割合も高い。

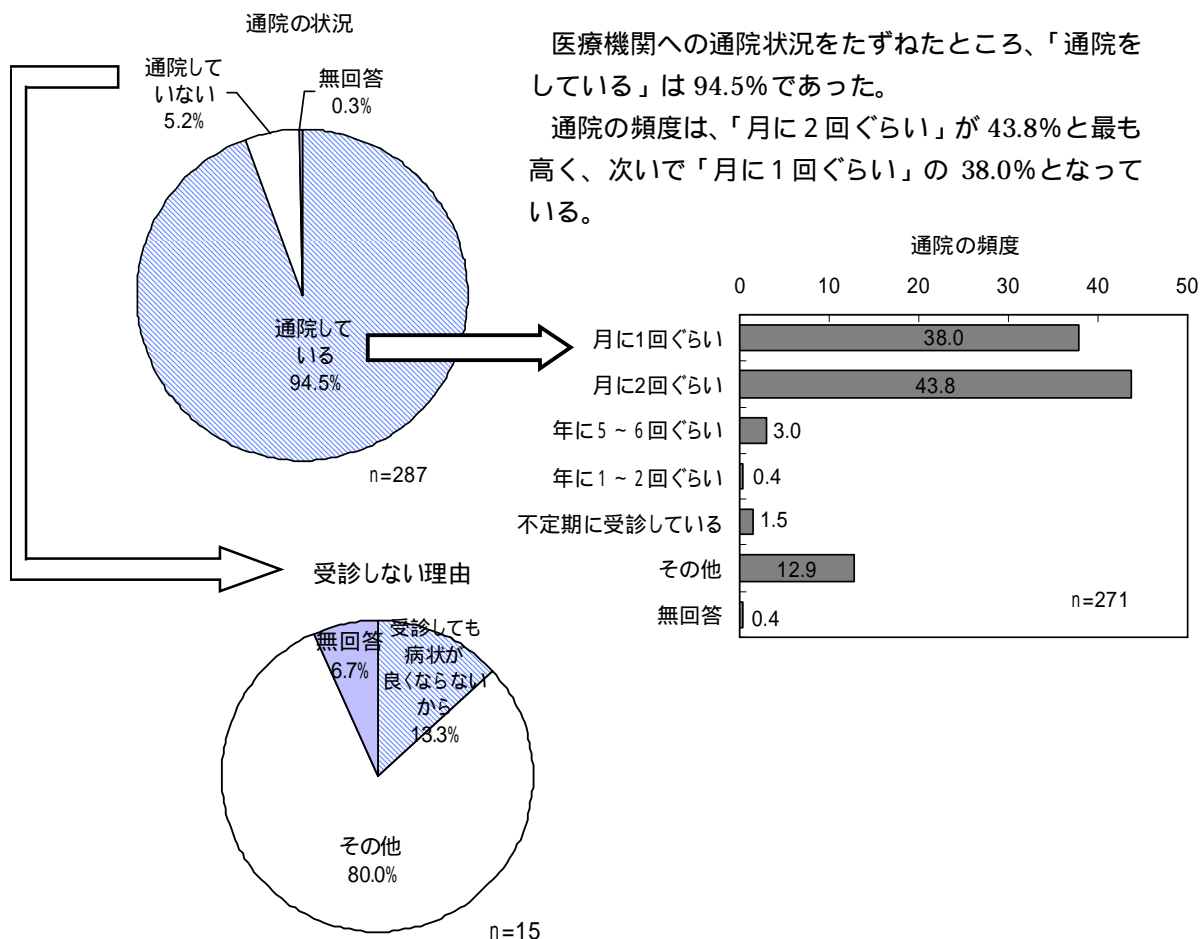
## 通院・入院について

### 初診年齢

	全体 (人)	障害が発生した年齢 (%)									
		0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
合計	287	1.4	22.3	33.8	19.5	9.4	6.3	2.8	0.3	0.0	4.2
障害程度別											
1級	26	3.8	42.4	38.5	11.5	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0
2級	110	1.8	23.6	38.4	14.5	12.7	4.5	1.8	0.9	0.0	1.8
3級	73	1.4	13.7	31.5	28.8	11.0	6.8	4.1	0.0	0.0	2.7
無回答	6	0.0	16.7	49.9	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
非該当	72	0.0	22.2	26.4	22.2	5.6	9.7	4.2	0.0	0.0	9.7

初めて精神疾患で医療機関に受診した年齢をみると、障害の程度が1級の人では「10～19歳」が42.4%と最も多く、2級、3級では「20～29歳」の割合が高かった。

### 通院の状況 / 通院の頻度 / 通院しない理由



現在、「通院していない」人にその理由をたずねたところ、「受診しても病状が良くならないから」が13.3%であったが、8割の人が「その他」と回答している。

入院の状況 / 初めて入院した年齢、過去の入院回数・期間 / 過去1年間の入院状況

	全体 (人)	精神疾患での入院の有無 (%)			
		入院した ことはない	入院した ことがある	無回答	
合計	287	26.5	72.8	0.7	
障害 程度 別	1級	26	7.7	<b>92.3</b>	0.0
	2級	110	23.6	<b>75.5</b>	0.9
	3級	73	32.9	<b>67.1</b>	0.0
	無回答	6	16.7	83.3	0.0
	非該当	72	31.9	66.7	1.4

精神疾患での入院状況をみると、72.8% (209人) が「入院したことがある」と回答をしている。1級の人では、9割以上が入院経験者であった。

	全体 (人)	初めて入院した年齢 (%)									
		0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	無回答
合計	209	1.4	15.8	39.2	21.1	8.6	7.7	2.4	0.0	0.0	3.8
障害 程度 別	1級	24	4.2	20.8	<b>54.1</b>	12.5	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2
	2級	83	1.2	16.9	<b>42.2</b>	19.3	7.2	7.2	0.0	0.0	6.0
	3級	49	2.0	8.2	<b>34.8</b>	26.5	12.2	10.2	4.1	0.0	2.0
	無回答	5	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	非該当	48	0.0	18.8	29.1	25.0	10.4	8.3	6.3	0.0	2.1

「入院したことがある」人に初めて入院した年齢をたずねたところ、全般的に「20~29歳」が最も多かった。

	全体 (人)	今までの入院の回数 (%)								
		1回	2回	3回	4回	5回	6~10回	11回以上	無回答	
合計	209	28.4	19.6	14.8	11.5	6.7	12.4	3.3	3.3	
障害 程度 別	1級	24	24.9	<b>25.0</b>	12.5	4.2	16.7	12.5	0.0	4.2
	2級	83	<b>37.5</b>	18.1	9.6	12.0	4.8	10.8	4.8	2.4
	3級	49	<b>24.5</b>	20.4	12.2	14.3	4.1	18.4	2.0	4.1
	無回答	5	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	非該当	48	20.8	20.8	25.0	10.4	6.3	8.3	4.2	4.2

今まで入院した回数を聞いたところ、1級は「2回」、2級、3級では「1回」とする回答が多かった。

	全体 (人)	この1年間の入院の有無 (%)			
		ある	ない	無回答	
合計	209	24.9	73.2	1.9	
障害 程度 別	1級	24	29.2	<b>70.8</b>	0.0
	2級	83	21.7	<b>75.9</b>	2.4
	3級	49	26.5	<b>71.5</b>	2.0
	無回答	5	20.0	80.0	0.0
	非該当	48	27.1	70.8	2.1

この1年間の入院経験については、「ない」と回答した人が7割以上を占めた。

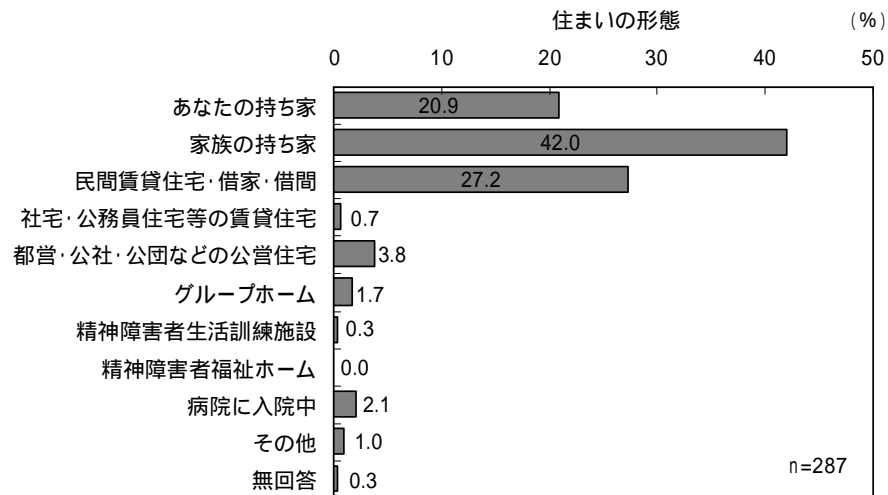
## 精神疾患の医療で困っていること

	全体 (人)	精神疾患の医療で困っていること								
		服薬のこ とで困っ ている	医療機関 が遠い、 受診しに くい	病状が 良くな らない	具合が悪 くなったと きの緊急 の受診先 がない	医療費が 高い	特にな い	その他	無回答	
合計	287	22.6	13.6	44.6	24.0	8.4	22.3	17.1	8.0	
障害 程度 別	1級	26	23.1	19.2	<b>42.3</b>	30.8	26.9	15.4	15.4	7.7
	2級	110	22.7	17.3	<b>46.4</b>	33.6	6.4	20.0	19.1	6.4
	3級	73	21.9	11.0	<b>49.3</b>	24.7	5.5	23.3	23.3	5.5
	無回答	6	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3
	非該当	72	23.6	8.3	38.9	8.3	8.3	27.8	8.3	11.1

精神疾患の医療について困っていることをたずねたところ、「病状が良くならない」が最も多く、次いで「具合が悪くなったときの緊急の受診先がない」であった。

## 住居について

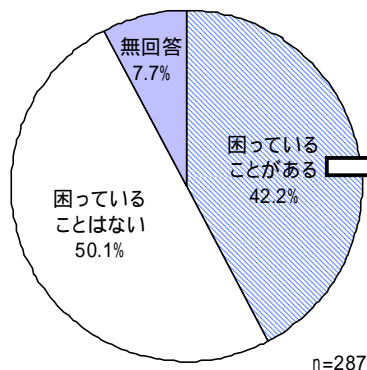
### 現在の住まい



現在の住まいについては、「家族の持ち家」が 42.0%と最も高く、続いて「民間賃貸住宅・借家・借間」の 27.2%、「あなたの持ち家」の 20.9%となっている。

## 住居の問題点

住まいで困っていることの有無



現在の住まいで困っていることでは、「ある」が42.2%で、「ない」が50.1%であった。

	全体 (人)	住まいの問題点						複数回答 (%)	
		住宅が老朽化している	家が狭い	アパート等を借りる時に保証人がいない	家賃が高い	環境が良くない	その他	無回答	
合計	121	44.6	39.7	6.6	33.1	29.8	23.1	0.8	
同居者	いる	77	39.0	<b>45.5</b>	6.5	27.3	28.6	23.4	1.3
	いない	44	<b>54.5</b>	29.5	6.8	43.2	31.8	22.7	0.0

また、困っていることについては、同居者がいる人は「家が狭い」、「住宅が老朽化している」が多く、同居者がいない人では「住宅が老朽化している」と「家賃が高い」の割合が高かった。

## 収入・年金について

### 収入源

	全体 (人)	あなた自身の収入									複数回答 (%)	
		自分で働いて得た収入	自分の年金・手当や恩給	自分の預貯金の利子や株の配当	自分の不動産等の財産収入	自分の預貯金を下ろす	家族からの援助(仕送り)	家族以外からの援助	その他	収入はない	無回答	
合計	287	21.3	53.0	3.1	5.6	15.0	20.2	1.7	5.2	12.5	10.5	
障害程度別	1級	26	11.5	<b>73.1</b>	3.8	19.2	15.4	7.7	0.0	3.8	11.5	0.0
	2級	110	20.9	<b>58.2</b>	3.6	1.8	19.1	24.5	1.8	8.2	9.1	10.0
	3級	73	21.9	<b>39.7</b>	2.7	6.8	12.3	21.9	1.4	5.5	15.1	12.3
	無回答	6	16.7	66.7	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	非該当	72	25.0	50.0	2.8	5.6	9.7	16.7	2.8	1.4	13.9	13.9
年代別	0～18歳	1	0.0	<b>100.0</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	21.1	<b>47.4</b>	1.1	1.1	11.6	24.2	2.1	2.1	14.7	14.7
	40～64歳	156	23.7	<b>51.9</b>	2.6	7.7	16.7	21.8	1.3	7.7	12.8	8.3
	65歳以上	26	7.7	<b>76.9</b>	11.5	7.7	19.2	3.8	0.0	0.0	7.7	7.7
	無回答	9	22.2	55.6	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1
同居者	いる	217	18.4	<b>51.2</b>	3.2	5.1	12.9	21.2	1.8	3.7	14.3	12.0
	いない	70	30.0	<b>58.6</b>	2.9	7.1	21.4	17.1	1.4	10.0	7.1	5.7

どのような収入をもとに生活をしているかを聞いたところ、自分の収入源では、障害程度別、年代別、同居者の有無のそれぞれでも「自分の年金・手当や恩給」とする回答が、最も高い割合を占めた。

	全体 (人)	あなたを含めた家族全体の収入								複数回答 (%)		
		働いて 得た収入	年金・ 手当や 恩給	預貯金の 利子や 株の配当	不動産等 の財産 収入	預貯金を 下ろす	家族から の援助 (仕送り)	家族以外 からの 援助	その他	無回答	非該当	
合計	287	35.5	44.6	5.2	10.8	17.4	13.9	1.7	2.8	8.4	28.6	
障害 程度 別	1級	26	30.8	46.2	3.8	15.4	23.1	3.8	0.0	0.0	3.8	38.5
	2級	110	32.7	44.5	5.5	11.8	19.1	16.4	0.9	1.8	5.5	32.7
	3級	73	43.8	42.5	4.1	11.0	17.8	12.3	4.1	5.5	6.8	23.3
	無回答	6	16.7	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	非該当	72	34.7	44.4	6.9	8.3	12.5	16.7	1.4	2.8	16.7	23.6
年代 別	0～18歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	50.5	46.3	3.2	9.5	21.1	15.8	2.1	1.1	12.6	18.9
	40～64歳	156	30.8	44.9	5.1	10.9	16.0	16.0	1.3	4.5	5.1	32.1
	65歳以上	26	11.5	42.3	11.5	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	11.5	38.5
	無回答	9	33.3	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	44.4
同居 者	いる	217	47.4	59.0	6.9	14.3	23.0	18.4	2.3	3.7	11.1	5.5
	いない	70	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

家族全体の収入源については、障害程度別の3級、年代別の19～39歳では、「働いて得た収入」の割合が若干高かったが、それ以外では「年金・手当や恩給」が最も多かった。

#### 1カ月あたりの収入額

	全体 (人)	あなた自身の1ヶ月の収入 (%)											
		5万円未満	5万円～ 10万円未満	10万円～ 15万円未満	15万円～ 20万円未満	20万円～ 25万円未満	25万円～ 30万円未満	30万円～ 50万円未満	50万円以上	わからない	無回答	非該当	
合計	287	13.6	29.7	12.5	6.3	2.1	1.0	1.4	2.1	2.4	5.9	23.0	
年代 別	0～18歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	19～39歳	95	13.7	31.4	7.4	4.2	1.1	0.0	1.1	0.0	3.2	8.4	29.5
	40～64歳	156	13.5	27.5	16.0	6.4	2.6	1.3	1.9	3.2	2.6	3.8	21.2
	65歳以上	26	11.5	34.8	7.7	11.5	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	11.5	15.4
	無回答	9	22.3	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1

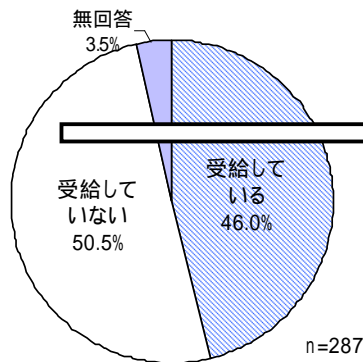
1カ月あたりの収入額は、「5万円～10万円未満」がどの年代でも多かった。

	全体 (人)	あなたを含めた家族の1ヶ月の収入 (%)												
		～10万円 未満	10万円～ 15万円 未満	15万円～ 20万円 未満	20万円～ 30万円 未満	30万円～ 40万円 未満	40万円～ 50万円 未満	50万円～ 75万円 未満	75万円～ 100万円 未満	100万円 以上	わから ない	無回答	非該当	
合計	287	4.2	5.6	6.3	15.7	4.9	5.2	4.2	1.7	3.5	8.0	12.2	28.5	
年代 別	0～18歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	19～39歳	95	4.2	6.3	5.3	20.1	8.4	4.2	4.2	0.0	2.1	11.6	14.7	18.9
	40～64歳	156	5.1	5.8	7.7	12.8	2.6	6.4	4.5	3.2	3.8	7.1	9.0	32.0
	65歳以上	26	0.0	3.8	3.8	23.1	7.7	0.0	3.8	0.0	3.8	0.0	15.4	38.6
	無回答	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	33.3	44.5

世帯全体の1カ月あたりの収入額では、「20万円～30万円未満」が21.0%で最も多かったが、その他の収入額についてはそれぞれ1割未満となっている。

## 障害年金の受給状況 / 受けない理由

### 障害年金の受給状況



	全体 (人)	障害年金を受けない理由 (%)				
		障害年金の ことを知らな かった	手続きが 面倒だから	障害年金を 受ける条件 がそろって いない	特に必要と 感じない から	無回答
合計	145	36.6	4.1	48.3	3.4	7.6
年代別						
0～18歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19～39歳	47	38.3	6.4	<b>42.5</b>	4.3	8.5
40～64歳	76	38.2	1.3	<b>52.6</b>	2.6	5.3
65歳以上	17	35.3	5.9	<b>41.1</b>	5.9	11.8
無回答	5	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0

障害年金の受給状況は、「受給している」が46.0%、「受給していない」が50.5%であった。「受給していない」人にその理由を聞いたところ、「障害年金を受ける条件がそろっていない」とする回答が最も高かった。

## 就労の状況について

### 就労状況

	全体 (人)	就労の有無 (%)		
		働いて いる	働いて いない	無回答
合計	287	25.1	69.7	5.2
障害程度別				
1級	26	11.5	<b>84.7</b>	3.8
2級	110	23.6	<b>72.8</b>	3.6
3級	73	34.2	<b>61.7</b>	4.1
無回答	6	16.7	66.6	16.7
非該当	72	23.6	68.1	8.3
年代別				
0～18歳	1	0.0	<b>100.0</b>	0.0
19～39歳	95	24.2	<b>66.3</b>	9.5
40～64歳	156	28.2	<b>68.6</b>	3.2
65歳以上	26	7.7	<b>88.5</b>	3.8
無回答	9	33.3	66.7	0.0
性別				
男	126	24.6	<b>70.6</b>	4.8
女	161	25.5	<b>68.9</b>	5.6

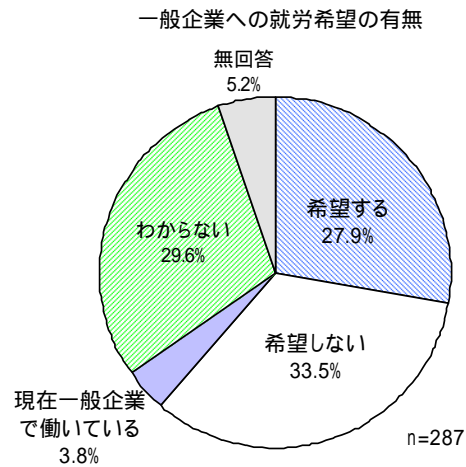
就労状況では、障害程度別、年代別、性別のどれをみても「働いている」より「働いていない」方が大きく上回っており、特に、障害の程度が高いとその傾向は顕著に表れている。

## 就労日数

		全体 (人)	就労の日数 (%)				無回答
			10日以下	11日～ 15日	16日～ 20日	21日以上	
合計		72	20.8	15.3	30.6	23.6	9.7
障害程度別	1級	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
	2級	26	23.0	15.4	23.1	23.1	15.4
	3級	25	32.0	20.0	28.0	12.0	8.0
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	非該当	17	5.9	11.8	35.3	41.1	5.9
年代別	0～18歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	23	34.9	13.0	30.4	13.0	8.7
	40～64歳	44	13.6	18.2	31.8	27.3	9.1
	65歳以上	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	無回答	3	33.4	0.0	33.3	33.3	0.0
性別	男	31	6.5	16.1	48.4	29.0	0.0
	女	41	31.7	14.6	17.1	19.5	17.1

現在、「働いている」人に1カ月のおおよその就労日数を聞いたところ、最も多かったのは「16日～20日」であった。

## 一般企業への就労希望 / 必要な条件



一般企業への就労を希望するかとの質問には、「希望しない」が 33.5%、次いで「わからない」が 29.6%であった。



	全体 (人)	一般企業へ就職するための必要事項														複数回答 (%)			
		治療の継続	就労に結びつく技術や知識の習得	働こうとする決まりごとの習得	就職活動に必要な情報の提供	障害特性にあった多様な仕事・就労形態	受け入れ先の施設面での整備	ジョブコーチ等就労を援助する援助者	上司や同僚の理解と協力	就労継続のためのカウンセリング	就労を続けるための家族への支援	通勤手段の確保	心身の健康状態の維持・向上	自分の健康意欲	その他	特になし	わからない	無回答	
合計	287	55.1	37.6	20.6	25.8	37.6	12.9	16.7	40.4	23.3	16.0	13.9	52.3	41.1	8.4	4.2	11.1	13.2	
障害程度別	1級	26	46.2	30.8	26.9	23.1	34.6	11.5	30.8	42.3	23.1	11.5	15.4	<b>53.8</b>	38.5	11.5	0.0	23.1	7.7
	2級	110	<b>59.1</b>	45.5	25.5	35.5	48.2	14.5	20.9	46.4	24.5	18.2	14.5	58.2	46.4	8.2	2.7	6.4	15.5
	3級	73	<b>65.8</b>	37.0	21.9	27.4	45.2	16.4	12.3	45.2	26.0	19.2	17.8	54.8	41.1	11.0	0.0	6.8	9.6
	無回答	6	66.7	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	0.0	33.3	33.3	50.0	0.0	0.0	16.7	16.7
	非該当	72	40.3	29.2	8.3	11.1	18.1	8.3	11.1	27.8	18.1	12.5	6.9	41.7	33.3	5.6	12.5	18.1	15.3
年代別	0～18歳	1	<b>100.0</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>100.0</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	
	19～39歳	95	<b>69.5</b>	50.5	30.5	37.9	54.7	18.9	32.6	60.0	36.8	29.5	18.9	68.4	52.6	12.6	1.1	4.2	8.4
	40～64歳	156	<b>50.6</b>	33.3	16.7	23.7	32.7	12.2	10.3	34.0	18.6	10.9	13.5	46.8	38.5	5.1	5.8	16.7	12.8
	65歳以上	26	30.8	19.2	11.5	3.8	7.7	0.0	0.0	11.5	7.7	3.8	3.8	30.8	11.5	11.5	3.8	3.8	<b>38.5</b>
	無回答	9	44.4	33.3	11.1	0.0	33.3	0.0	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	44.4	44.4	11.1	11.1	11.1	0.0
性別	男	126	<b>53.2</b>	34.1	16.7	23.8	34.9	12.7	18.3	35.7	23.8	16.7	10.3	46.0	38.9	4.8	7.1	10.3	14.3
	女	161	56.5	40.4	23.6	27.3	39.8	13.0	15.5	44.1	23.0	15.5	16.8	<b>57.1</b>	42.9	11.2	1.9	11.8	12.4

一般企業に就職するための必要な条件については、全体で見ると「治療の継続」をあげている人が多くいた。また、「心身の健康状態の維持・向上」も高い割合を占めており、まずは病気の治療が必要な事項であるとする認識が高いことがうかがえる。

一方、65歳以上では一般企業への就職希望も少数で、具体的な回答をあげている人も少なかった。

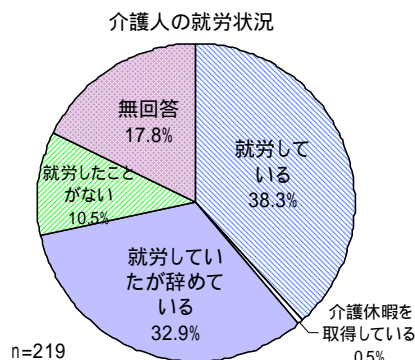
### 介護の状況について

#### 介護人の年齢、性別

	全体 (人)	介護者の年齢別 (%)								
		20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	非該当
合計	287	1.7	5.9	8.4	10.8	17.8	14.6	7.0	10.1	23.7
年齢別	10～19歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>100.0</b>	0.0
	20～29歳	21	9.5	4.8	9.5	<b>38.1</b>	14.3	4.8	0.0	19.0
	30～39歳	73	0.0	15.1	5.5	4.7	<b>39.7</b>	13.7	0.0	12.3
	40～49歳	75	2.7	4.0	18.7	6.7	6.7	<b>24.0</b>	4.0	26.5
	50～59歳	57	2.7	0.0	0.0	19.3	10.5	5.3	<b>21.1</b>	28.0
	60～69歳	36	0.0	5.6	2.8	5.6	11.1	<b>22.2</b>	11.1	27.7
	70～79歳	13	0.0	0.0	7.7	7.7	<b>23.1</b>	7.7	7.7	30.7
	80歳以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	無回答	9	0.0	0.0	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	44.5

介護人の年齢では、本人が20歳以上60歳未満では、親世代とみられる介護者の割合が最も高かった。

## 介護人の就労状況



介護人の就労状況を見ると、「就労している」は、現在就労していないを下回っている。

## 介護で困っていること

	全体 (人)	介護で困っていること											複数回答 (%)	
		用事があるとき、代わりにお世話をしてくれる人を探すこと	休み時間がない・休養がとれない	買い物・外出が気軽にできない	かかわり方がわからない	病気の理解ができない	服薬管理ができない	経済的に負担が大きい	その他	特に困っていない	無回答	非該当		
合計	287	11.1	18.1	13.2	15.7	17.4	8.0	25.4	14.6	9.1	14.3	23.7		
障害程度別	1級	26	23.1	34.6	23.1	15.4	15.4	7.7	<b>34.6</b>	23.1	3.8	3.8	26.9	
	2級	110	15.5	17.3	11.8	16.4	19.1	10.9	<b>23.6</b>	10.9	8.2	11.8	28.2	
	3級	73	8.2	23.3	17.8	19.2	17.8	8.2	<b>30.1</b>	19.2	8.2	16.4	15.1	
	無回答	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	33.3	
	非該当	72	4.2	9.7	8.3	12.5	15.3	4.2	20.8	12.5	13.9	19.4	23.6	

介護で困っている点については、「経済的に負担が大きい」が多かった。

## 日中活動について

### 日常生活に必要な援助

	全体 (人)	日常生活に必要な援助										複数回答 (%)	
		外出や医療機関の受診	食事のしたく	掃除	洗濯	買い物	入浴	服薬の管理	金銭の管理	区役所や病院などでの手続き	その他	無回答	
合計	287	20.9	49.1	38.3	18.5	18.1	8.0	12.2	16.4	34.1	10.8	12.5	
障害程度別	1級	26	34.6	<b>57.7</b>	50.0	26.9	23.1	11.5	15.4	30.8	42.3	11.5	7.7
	2級	110	18.2	<b>55.5</b>	45.5	21.8	16.4	8.2	12.7	13.6	33.6	9.1	10.0
	3級	73	20.5	<b>45.2</b>	39.7	13.7	19.2	11.0	13.7	11.0	30.1	12.3	12.3
	無回答	6	0.0	16.7	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	33.3	16.7
	非該当	72	22.2	43.1	22.2	16.7	18.1	2.8	9.7	20.8	37.5	9.7	18.1
年代別	0～18歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>100.0</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	24.2	<b>53.7</b>	36.8	25.3	18.9	7.4	11.6	14.7	44.2	11.6	10.5
	40～64歳	156	19.2	<b>44.9</b>	39.1	16.7	17.3	9.0	12.8	17.9	25.6	10.9	12.8
	65歳以上	26	23.1	<b>65.4</b>	42.3	7.7	19.2	3.8	11.5	11.5	46.2	7.7	11.5
	無回答	9	11.1	33.3	33.3	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	44.4	11.1	33.3
性別	男	126	17.5	<b>43.7</b>	36.5	20.6	11.1	7.9	12.7	14.3	35.7	13.5	15.1
	女	161	23.6	<b>53.4</b>	39.8	16.8	23.6	8.1	11.8	18.0	32.9	8.7	10.6

日常生活においてどのような手助けが必要なのかを聞いたところ、半数が「食事のしたく」と回答しており、続いて「掃除」、「区役所や病院などの手続き」の順が多かった。

### 日中の活動場所

	全体 (人)	日中の過ごし方 (%)									
		家で過ごしている	学校に通っている	常勤の職員として働いている	非常勤・パートの職員として働いている	授産施設・作業所などの福祉施設に通っている	デイケアに通っている	地域生活支援センターに通っている	その他	無回答	
合計	287	66.6	0.7	3.1	5.6	9.4	5.9	0.7	5.9	2.1	
障害程度別	1級	26	65.5	0.0	3.8	0.0	7.7	7.7	0.0	11.5	3.8
	2級	110	65.5	0.0	3.6	2.7	11.8	9.1	1.8	5.5	0.0
	3級	73	68.4	1.4	5.5	11.0	6.8	1.4	0.0	4.1	1.4
	無回答	6	49.9	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0
	非該当	72	68.0	1.4	0.0	6.9	8.3	4.2	0.0	5.6	5.6
年代別	0～18歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	64.1	0.0	4.2	9.5	8.4	7.4	1.1	3.2	2.1
	40～64歳	156	66.2	0.6	3.2	4.5	10.9	3.8	0.6	8.3	1.9
	65歳以上	26	80.9	3.8	0.0	0.0	0.0	11.5	0.0	3.8	0.0
	無回答	9	55.6	0.0	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1
性別	男	126	58.7	1.6	4.0	5.6	11.9	7.9	0.8	7.9	1.6
	女	161	72.7	0.0	2.5	5.6	7.5	4.3	0.6	4.3	2.5

日中の過ごし方では、障害程度別、年代別、性別のどちらも「家で過ごしている」が圧倒的に多く、学校や職場など自宅以外で過ごしている人の割合は低かった。

### 今後の過ごし方

	全体 (人)	今後、希望する生活の過ごし方 (%)									
		就職する	アルバイトする	職業訓練を受ける	施設(共同作業所などに)通所する	施設に入所する	専門学校・大学等へ通う	どこにも行かないで自宅で過ごす	その他	無回答	
合計	287	18.8	12.9	2.8	10.5	4.9	3.8	24.3	15.0	7.0	
日ごとの過ごし方	家で過ごしている	191	16.8	12.6	2.1	6.3	5.2	4.2	32.4	14.1	6.3
	学校に通っている	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	常勤の職員として働いている	9	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	33.4	22.2
	非常勤・パートの職員として働いている	16	43.6	12.5	0.0	6.3	0.0	6.3	12.5	12.5	6.3
	授産施設・作業所などの福祉施設に通っている	27	22.2	18.5	7.4	29.7	3.7	0.0	7.4	3.7	7.4
	デイケアに通っている	17	29.4	11.8	5.9	35.2	5.9	0.0	5.9	5.9	0.0
	地域生活支援センターに通っている	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	17	5.9	11.8	0.0	5.9	11.8	5.9	0.0	52.8	5.9
	無回答	6	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3

将来、どのような過ごし方を希望しているのかと聞いたところ、全体では「就職する」、「施設に通所する」など就労につながることを希望している人が 48.8%と多かったが、「どこにも行かないで自宅で過ごす」と回答した人も 24.3%いた。また、現在、就労・施設通所などの社会活動を行っている 73 人においては、その活動の継続やステップ・アップを希望する人が多く、「自宅で過ごす」と回答した人は 7 人と少なかった。

## 外出時のことについて

### 外出の頻度

	全体 (人)	外出する頻度 (%)						
		ほぼ毎日	週に3～6日程度	週に1～2日程度	月に1～2回程度	まったくあるいはほとんど外出しない	無回答	
合計	287	30.7	31.0	21.6	10.8	6.3	0.0	
障害程度別	1級	26	23.1	19.2	<b>30.8</b>	11.5	15.4	0.0
	2級	110	<b>32.7</b>	31.8	23.6	7.3	4.5	0.0
	3級	73	28.8	<b>35.6</b>	19.2	15.1	2.7	0.0
	無回答	6	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0
	非該当	72	30.6	29.2	19.4	11.1	9.7	0.0
年代別	0～18歳	1	<b>100.0</b>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	29.5	<b>36.8</b>	22.1	6.3	5.3	0.0
	40～64歳	156	<b>30.8</b>	28.2	22.4	12.2	7.1	0.0
	65歳以上	26	<b>30.8</b>	<b>30.8</b>	11.5	19.2	7.7	0.0
	無回答	9	33.3	22.2	33.3	11.1	0.0	0.0
性別	男	126	<b>38.1</b>	26.2	23.8	9.5	3.2	0.0
	女	161	24.8	<b>34.8</b>	19.9	11.8	8.7	0.0

外出する頻度は、「週に3～6日程度」が最も多く、次いで「ほぼ毎日」であった。

### 介護人の同伴の状況 / 同伴する主な介助者

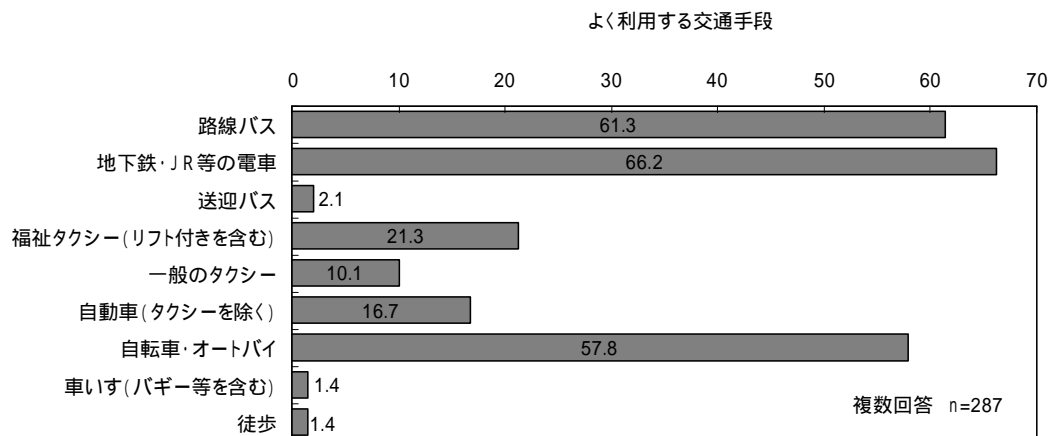
	全体 (人)	外出する時の同伴者の有無 (%)				
		主に1人で外出する	介助者などが同伴することもある	介助者が必ず同伴する	無回答	
合計	287	69.4	15.3	11.8	3.5	
年代別	0～18歳	1	<b>100.0</b>	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	<b>71.5</b>	15.8	9.5	3.2
	40～64歳	156	<b>69.3</b>	14.1	12.8	3.8
	65歳以上	26	<b>57.8</b>	19.2	19.2	3.8
	無回答	9	77.8	22.2	0.0	0.0
性別	男	126	<b>79.4</b>	7.9	10.3	2.4
	女	161	<b>61.6</b>	21.1	13.0	4.3

外出する時の状況では、ほとんどの人が「主に1人で外出する」との回答であった。

外出する際の主な同伴者については、「家族」とした人が最も多かった。

	全体 (人)	外出する時の主な同伴者 (%)					
		家族	近所の人・知人・ボランティア	ホームヘルパー	その他	無回答	
合計	78	78.2	14.1	2.6	5.1	0.0	
年代別	0～18歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	24	<b>83.3</b>	12.5	0.0	4.2	0.0
	40～64歳	42	<b>83.4</b>	7.1	2.4	7.1	0.0
	65歳以上	10	<b>50.0</b>	40.0	10.0	0.0	0.0
	無回答	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
性別	男	23	<b>69.6</b>	13.0	8.7	8.7	0.0
	女	55	<b>81.9</b>	14.5	0.0	3.6	0.0

## 外出時の交通手段



外出時の交通手段は、「路線バス」や「地下鉄・JR等の電車」の公共交通機関の利用が最も多く、次いで「自転車・オートバイ」が多かった。

## 外出時に困ること

	全体 (人)	外出する際に困ること						複数回答 (%)		
		電車、バス、タクシー等の乗換えが複雑で難しい	目的地への行き方がわからない	切符の買い方がわからない	標識・表示の案内がわかりにくい	人が多くて困る	介助してくれる人がいない	その他	無回答	
合計	287	13.2	6.6	1.0	4.2	25.9	3.8	22.3	23.0	
障害程度別	1級	26	15.4	11.5	0.0	0.0	23.1	7.7	<b>26.9</b>	15.4
	2級	110	11.8	7.3	0.9	5.5	<b>28.2</b>	3.6	22.7	20.0
	3級	73	13.7	5.5	0.0	1.4	<b>28.7</b>	5.5	20.5	24.7
	無回答	6	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	16.7
	非該当	72	13.9	5.6	2.8	4.2	22.2	1.4	20.8	29.1
年代別	0～18歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>100.0</b>
	19～39歳	95	9.5	9.5	0.0	4.2	<b>35.7</b>	3.2	23.2	14.7
	40～64歳	156	13.5	5.1	1.3	5.1	21.8	3.2	23.7	<b>26.3</b>
	65歳以上	26	<b>27.0</b>	7.7	3.8	0.0	11.5	11.5	15.4	23.1
	無回答	9	11.1	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	11.1	44.5

外出時に困ることでは、「人が多くて困る」とする人が多かった。また「その他」の回答をみると「外出時に病状が出るのが心配」など、外出に対する不安感が大きいとする意見が多くみられた。

相談について  
相談する相手

	全体 (人)	困ったとき等の相談者											複数回答 (%)		
		父	母	兄弟 姉妹	子ども	配偶者	祖父母	主治医	病院・ 診療所の 看護師・ ケース ワーカー	作業所・ 施設の指 導員	保健所の 職員	友人	近所 の人	その他	無回答
合計	287	24.0	36.6	23.3	6.3	18.8	2.4	74.2	18.1	13.2	18.5	24.4	2.4	5.9	3.1
年 代 別	0～18歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	43.2	57.9	23.2	1.1	14.7	6.3	84.2	20.0	16.8	17.9	30.5	2.1	6.3
	40～64歳	156	15.4	30.1	26.3	6.4	19.9	0.0	73.7	14.1	12.2	17.9	23.1	3.2	6.4
	65歳以上	26	3.8	3.8	15.4	26.9	34.6	3.8	50.0	34.6	0.0	19.2	15.4	0.0	3.8
	無回答	9	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	22.2	33.3	33.3	11.1	0.0	0.0

日常生活や病気のことについて相談する相手をたずねたところ、「主治医」とした人が圧倒的に多かった。次いで「母親」が多く、「友人」、「父親」、「兄弟姉妹」が続いている。

相談内容

	全体 (人)	相談する内容								複数回答 (%)		
		病気や障 害の状態 について	通院する 病院や診 療所につ いて	日常生活 について	仕事に ついて	地域や趣 味の活動 について	施設 サービス について	生活費 や税金、 年金	財産の 管理に ついて	その他	無回答	
合計	287	74.9	18.5	62.0	25.8	7.7	5.2	26.8	6.6	6.3	4.9	
障 害 程 度 別	1級	26	69.2	15.4	73.1	15.4	0.0	3.8	30.8	11.5	11.5	3.8
	2級	110	79.1	20.9	62.7	27.3	11.8	5.5	30.0	8.2	8.2	4.5
	3級	73	84.9	16.4	67.1	35.6	6.8	5.5	24.7	5.5	1.4	2.7
	無回答	6	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7
	非該当	72	62.5	19.4	52.8	19.4	5.6	5.6	23.6	2.8	6.9	6.9

相談する内容を障害程度別で見ると、1級では「日常生活について」が、2級、3級では「病気や障害の状態について」とする回答が高かった。

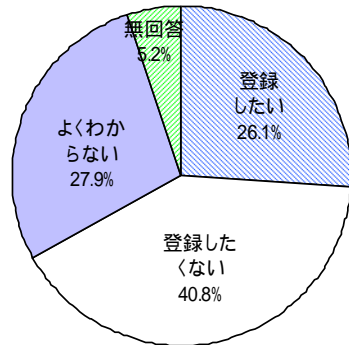
災害対策・情報提供について  
不安に感じること

	全体 (人)	災害に対する不安感							複数回答 (%)		
		災害の状況が わからない	災害の発生な どを消防署や 周囲の人へ連 絡できない	初期消火がで きない	自力で避難で きない	医療機器の使 用や服薬がで きなくなる	その他	特になし	わからない	無回答	
合計	287	22.6	9.4	18.1	14.6	44.6	10.5	18.1	11.1	6.6	
障 害 程 度 別	1級	26	19.2	11.5	15.4	30.8	50.0	15.4	7.7	15.4	0.0
	2級	110	24.5	10.0	20.0	17.3	43.6	9.1	23.6	9.1	3.6
	3級	73	23.3	8.2	21.9	9.6	58.9	15.1	11.0	8.2	4.1
	無回答	6	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	33.3
	非該当	72	22.2	8.3	12.5	9.7	30.6	6.9	22.2	15.3	13.9

災害に対する不安感では、「医療機器の使用や服薬ができなくなる」が最も高い割合を占めている。

## 登録制度について

災害に備えた登録制度について



n=287

災害に備えた登録制度については、「登録したい」とした人は 26.1%で、「登録したくない」とした人は 40.8%であった。また、登録したくない理由については、「プライバシーが流出する可能性があるから」とする回答が多かった。

## 区政情報の伝達と情報源

	全体 (人)	区からの情報について (%)			
		届いている	届いていない	無回答	
合計	287	35.5	58.6	5.9	
障害程度別	1級	26	46.2	50.0	3.8
	2級	110	39.1	57.3	3.6
	3級	73	34.2	63.1	2.7
	無回答	6	33.3	50.0	16.7
	非該当	72	27.8	59.7	12.5
年代別	0～18歳	1	100.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	34.7	60.0	5.3
	40～64歳	156	35.9	58.3	5.8
	65歳以上	26	38.5	53.8	7.7
	無回答	9	22.2	66.7	11.1

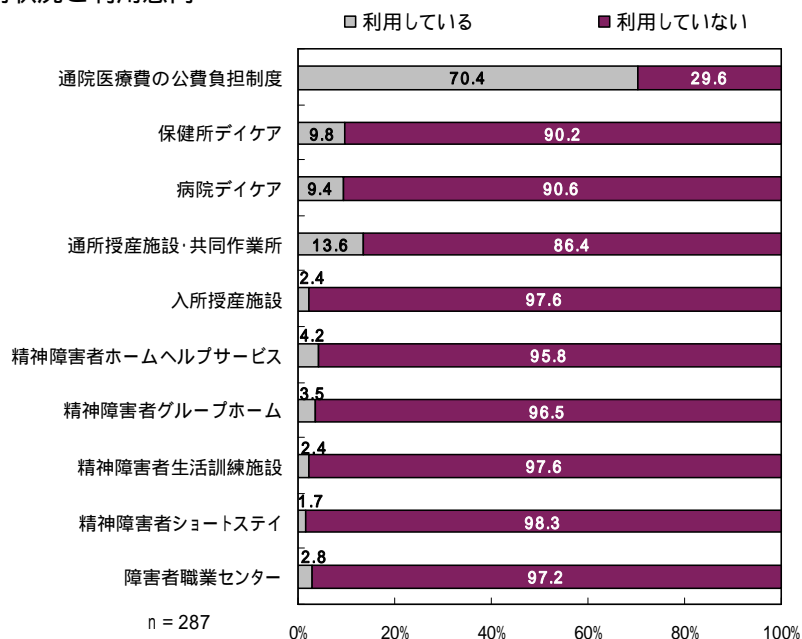
区からの情報の伝達状況は、「届いていない」とする人が多かった。

	全体 (人)	情報の受け取り手段										複数回答 (%)		
		区の窓口 (保健所等)	区報	区の ホームページ	病院の 医師 (主治医)	病院の ケース ワーカー	作業所・施 設等の 指導員	地域生活 支援 センター	家族会	家族・ 友人	テレビ・ 新聞	その他	無回答	非該当
合計	287	13.6	16.7	0.7	10.1	2.1	5.6	2.4	3.5	8.0	6.6	2.8	0.0	0.3
年代別	0～18歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	19～39歳	95	13.7	16.8	1.1	10.5	1.1	4.2	3.2	5.3	9.5	5.3	3.2	3.0
	40～64歳	156	12.8	17.9	0.6	10.9	2.6	7.1	1.3	1.9	7.1	8.3	1.9	0.0
	65歳以上	26	15.4	15.4	0.0	7.7	3.8	0.0	7.7	7.7	11.5	3.8	3.8	0.0
	無回答	9	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

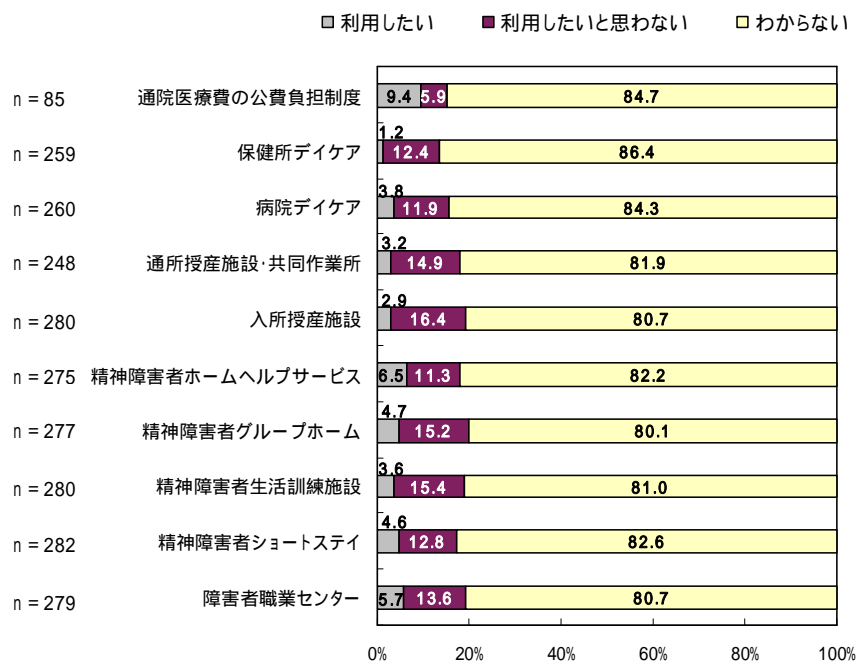
情報源については、年代別でも「区報」が最も多く、続いて「区の窓口」、「病院の医師」の順になっている。

## 精神保健福祉施策

### 利用状況と利用意向



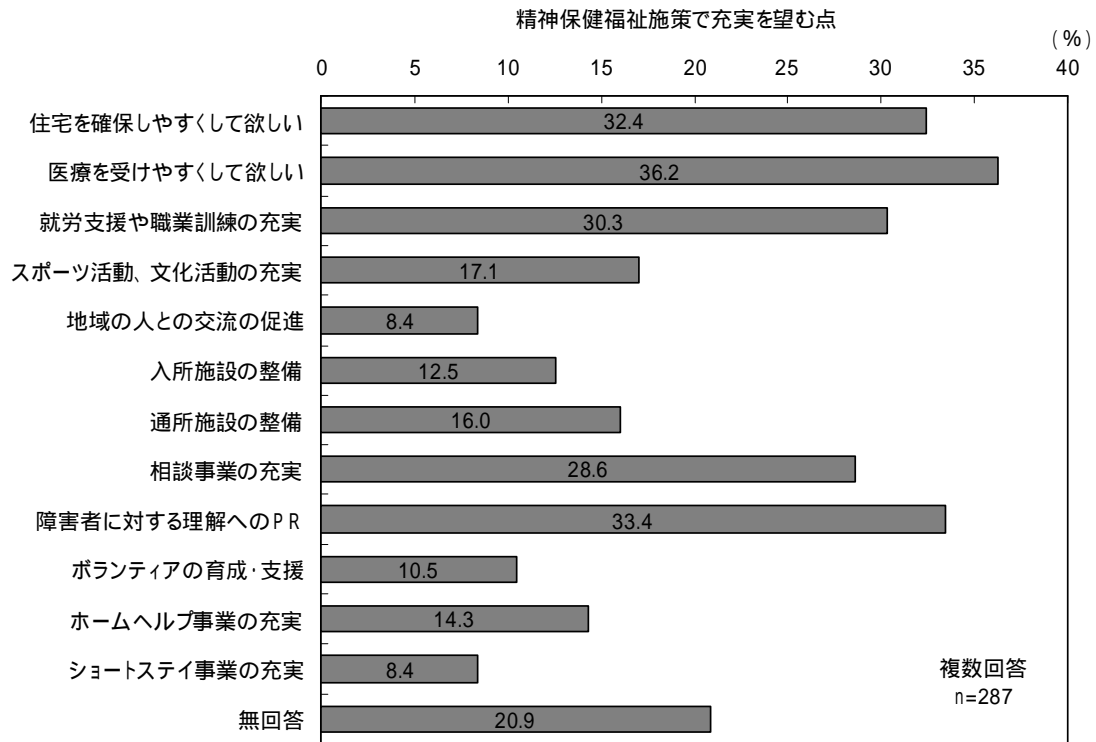
精神保健福祉施策についての利用状況では、「通院医療費の公費負担制度」が70.4%と多かったが、その他の施策では「利用している」が1割弱であった。



「利用していない」と回答した人に、今後、利用したいサービスについてたずねたところ、各種サービスとも8割以上が「わからない」との回答であった。



## 施策で充実を望むこと



精神保健福祉施策で充実して欲しい点については、「医療を受けやすくしてほしい」が36.2%と最も多かったが、「障害者に対する理解へのPR」や「住宅を確保しやすくしてほしい」、「就労支援や職業訓練の充実」、「相談事業の充実」という回答も多かった。